

薬価基準制度と ジェネリック医薬品

ホスピーラ・ジャパン株式会社



Advancing™ Wellness



日本の現状

- 新薬は類似薬効方式が基本
- 後発品は初回収載品目は先発品の70%。その後は最低薬価
品目を参照
- 日薬連が特許期間中または再審査期間中の新薬の薬価維持
制度を提案



Advancing™ Wellness



GEサイドから見た 薬価基準制度の問題点

- 構造的に薬価が下落し有用なGE製品が市場から消える可能性がある



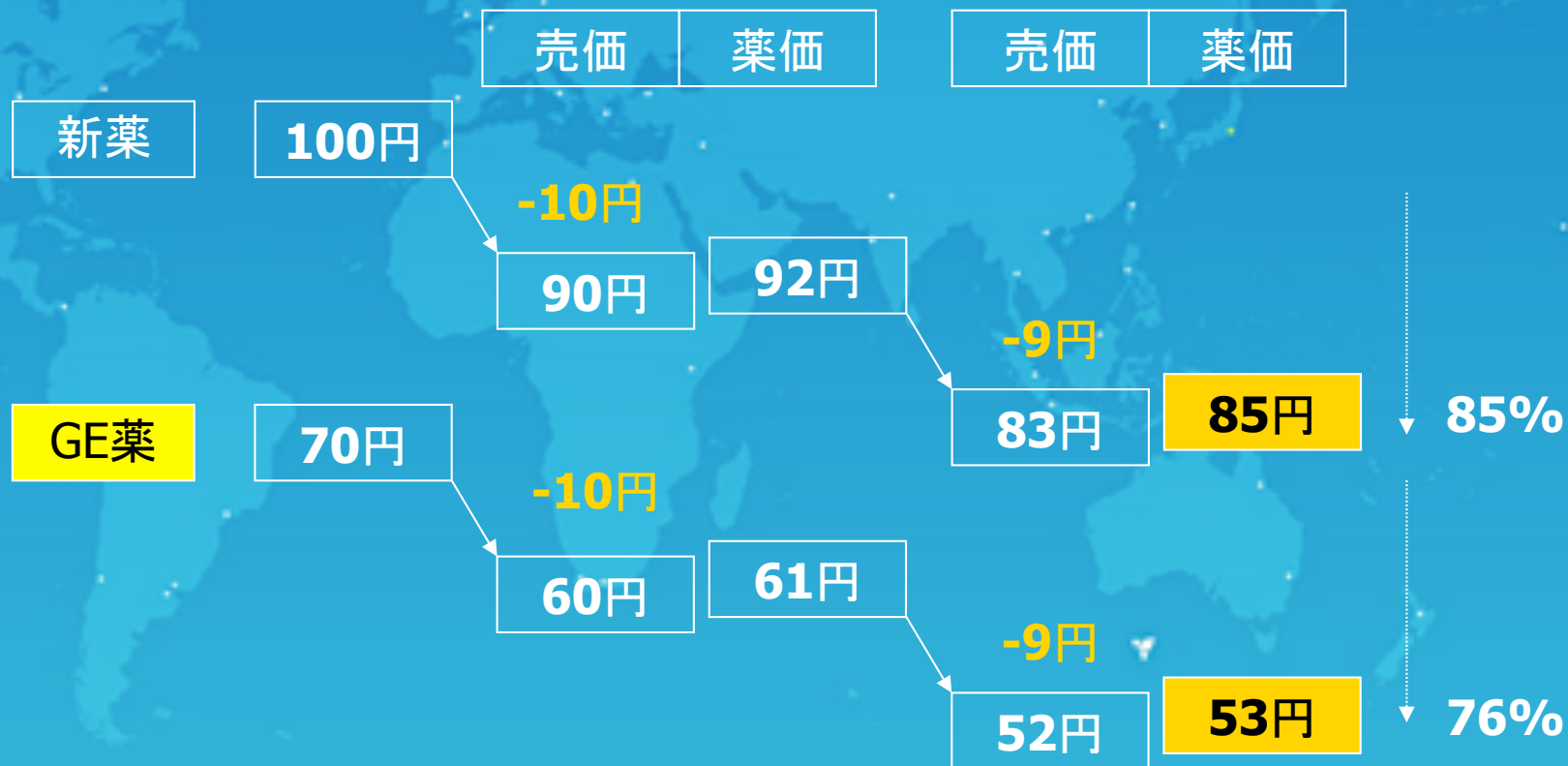
薬価差益の存在



Advancing™ Wellness

薬価の推移

同じ差益額を確保すると...



Advancing™ Wellness



患者（生活者）のためにあるべき姿

新薬メーカー



貢献度の高い新薬

後発品メーカー



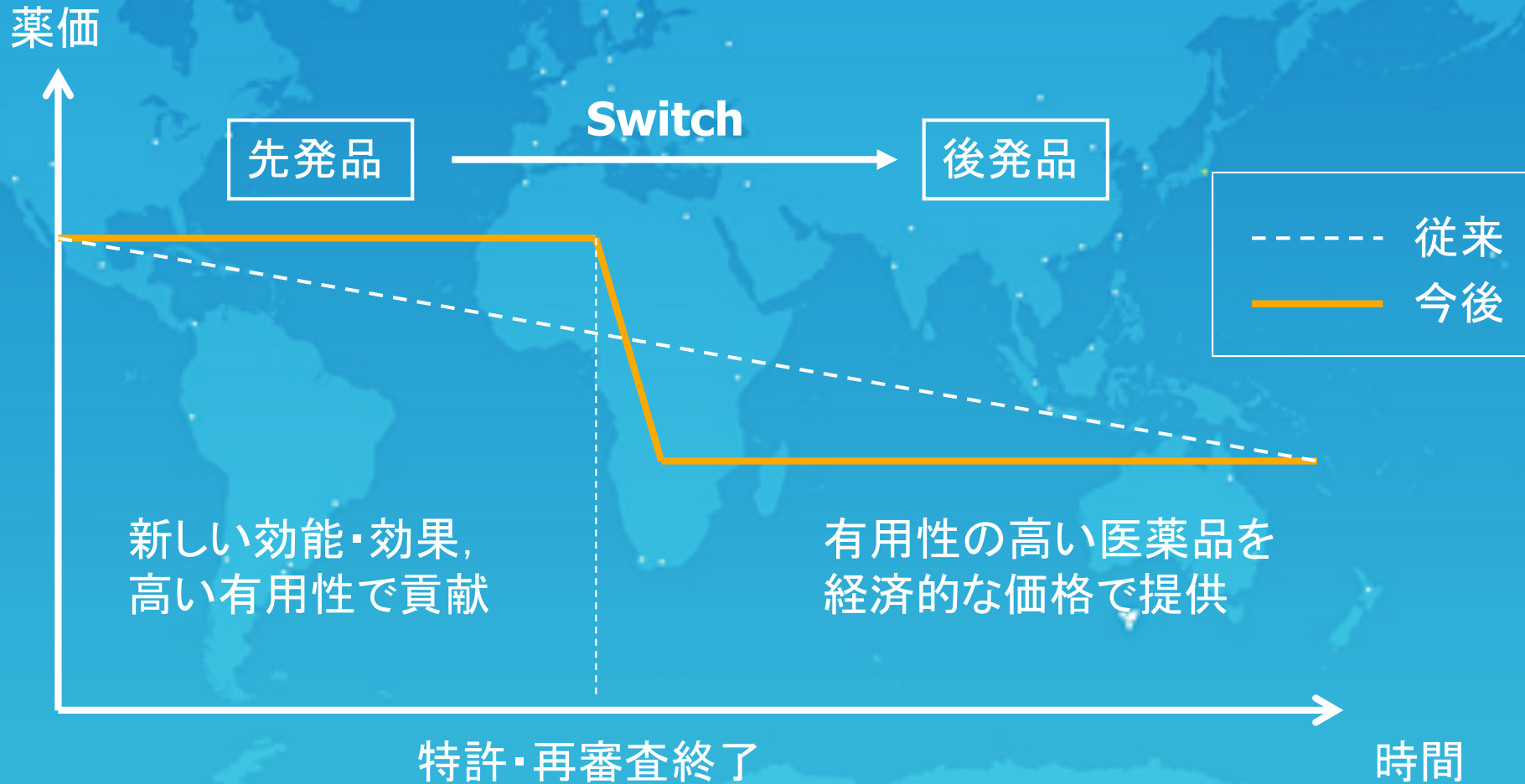
実績が証明された
安価な医薬品



Advancing™ Wellness



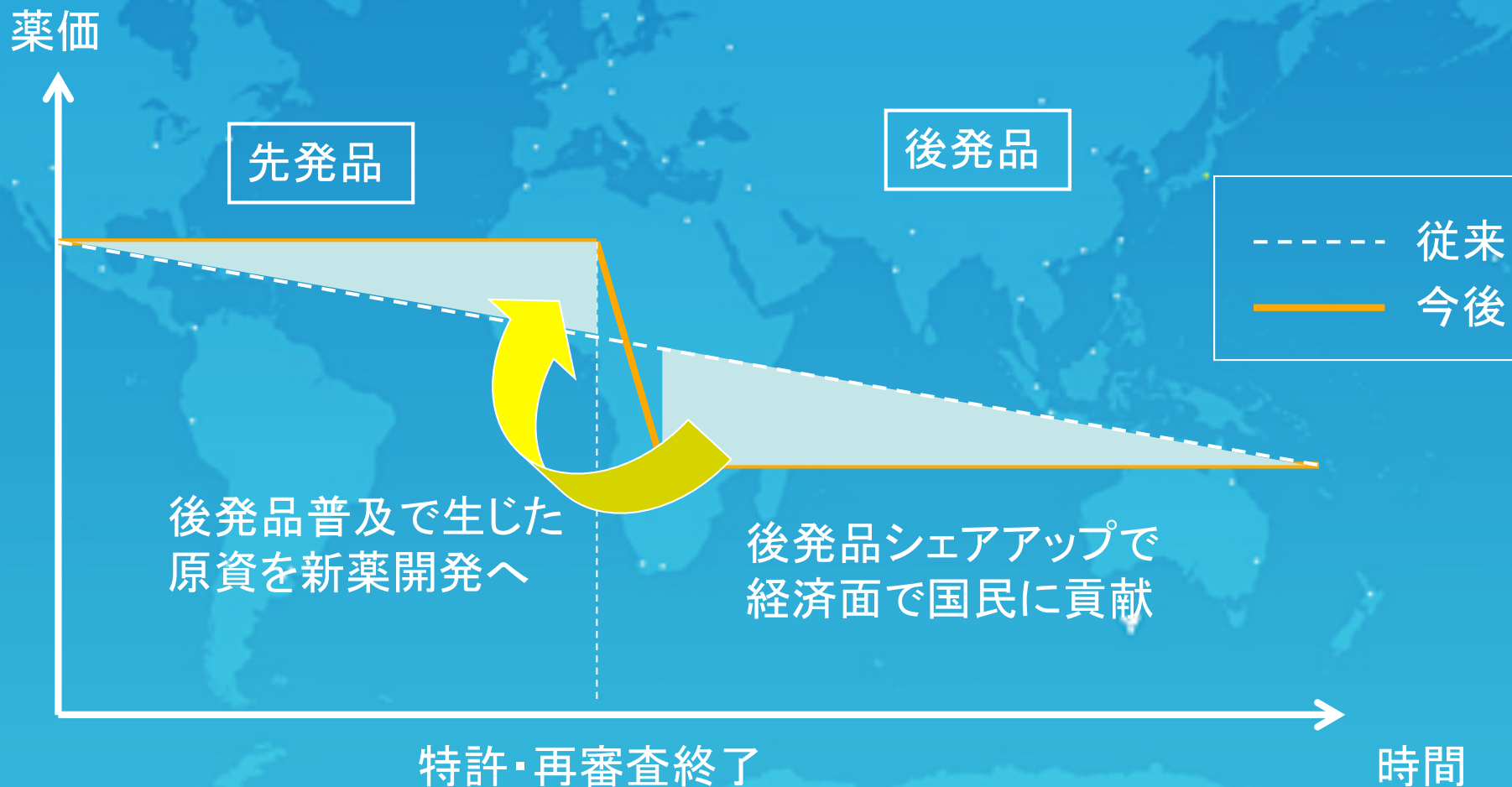
先発品から後発品の役割分担



Advancing™ Wellness



原資の再配分



Advancing™ Wellness



先発品と後発品の関係

対立



志の共有



Advancing™ Wellness



薬価基準・承認制度の提言

新 薬

特許期間および再審査期間中の薬価維持制度

後発品

- 重要な医薬品に関しては「合理的根拠」に基づく最低価格制度の導入
→ 過激な競争で重要でcost-effectiveな医薬品がなくなってしまう

例) 錠剤6円

- 先発品と後発品の償還率の差異の設定



Advancing™ Wellness



先発品と後発品の保険償還率を変えて 使用促進

先発品 100円

薬価60円を超える場合、
差額は患者の自己負担

保険償還額 60円

後発品A 55円

後発品B 53円

薬価60円以下の場合、
患者の自己負担なし

- ・支払い側は先発品に支払うより
10円得(3割負担)
- ・患者は自己負担なし



Advancing™ Wellness

